

体内健康と 美容促進

ヨーロッパの温泉治療は 飲泉が中心

日本にも温泉治療という言葉は古くからありますが、強い炭酸泉が湧出するヨーロッパでは、同じ温泉地でもその風景が少し違います。なぜなら欧州の温泉治療とは飲泉が主流だから。温泉浴はプールのように水着をつけ、一定の時間になるとカップをもって飲泉場に集います。人々はそれぞれのカルテに従って炭酸水を口にするのです。ゆっくりと時間をかけて炭酸水を飲み、散歩や入浴を繰り返す。それが温泉治療のイメージです。

飲泉+入浴+運動の トリプルケアこそ最強

手術や放射線のようにボディを傷つけたり、副作用を気にしながらコントロールする薬は、ある程度の体へ負担を余儀なくされます。炭酸水ほど血管の拡張に直接作用し、体に悪影響を一切及ぼさない体質改善策は他にありません。とくに全身を外から包み込む入浴と頭皮やフェイスに作用するシャワー、内側から体内機能を高める飲泉、これに適度な運動をプラスするトリプルケアこそ、最も体に優しい、そして最強の健康法だと言えるのではないのでしょうか。

e-soda drink
Carbonated water server

